

# 保育等子育て環境の充実について

【担当省庁】内閣府、文部科学省、厚生労働省

安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに育つことができるよう、子育てニーズに対応した保育・子育て環境の充実が必要なため、以下の措置を講じていただきたい。

○保育士、幼稚園教諭の人材確保に向けて、まずは、全職種の平均年間給与水準に見合う程度の給与改善（約140万円）が確実に実施されるよう必要な予算の十分な確保

○地域の実情に応じて子育て環境の充実を図るため、病児保育事業の補助基準額の引き上げなど、「地域子ども・子育て支援事業」について、「量的拡充」及び「質の向上」に必要な予算の十分な確保

## 【現状・課題等】

■京都府の保育士の求人倍率は4.15倍となっており、保育士の確保が困難な状況

京都府における	保育士	幼稚園教諭	全職種
求人倍率	4.15倍	2.42倍	1.61倍

※出典：一般職業紹介状況（職業安定業務統計）（平成31年3月分）

■全職種と保育士の給与差は約140万円/年あり、有資格者が他職種に就業する一因

※全職種の平均年間給与水準までの給与改善には、京都府で約45.6億円が必要

京 都 府 の担当課	健康福祉部 こども・青少年総合対策室(075-414-4631) 文化スポーツ部 文教課(075-414-4518)
---------------	---

## 【国の事業等】

## ■概算要求 [内閣府]

- ▶ 子どものための教育・保育給付等 1兆1,853億円+事項要求  
(令和元年度予算1兆1,852億円)
- ▶ 地域子ども・子育て支援事業 1,474億円+事項要求  
(令和元年度予算1,474億円)

※主な事項要求

◇社会保障の充実

令和2年度に実施する「量的拡充」及び「質の向上」に必要な経費

◇新しい経済政策パッケージ等の充実

幼児教育・保育の無償化、保育士の処遇改善

## 【京都府の取組】

## ■全職種と保育士、幼稚園教諭の給与差の状況

	平成30年		平成29年		前年度増減	差額
		差額		差額		
全体	497.2万円		491.2万円		6.0万円	
保育士	357.9万円	139.3万円	342.1万円	149.1万円	15.8万円	▲9.8万円
幼稚園教諭	360.2万円	137.0万円	341.7万円	149.5万円	18.5万円	▲12.5万円

※出典：平成29、30年「賃金構造基本統計調査」（厚生労働省）